

第18期つやま産業塾「経営能力開発講座」第5回実施報告

1 日時 平成26年2月14日(金)

2 場所 エバラ食品工業(株)
池田精工(株)

3 講義内容

「経営能力開発講座」第5回は、「経営の現場を見る その1」と題して、企業見学を行いました。

(1) エバラ食品工業(株)

エバラ食品工業(株)は、焼肉のたれ「黄金の味」でおなじみの食品メーカーです。

今回企業見学をさせていただいた津山工場は、津山中核工業団地内に所在し、平成6年から稼働しています。同社のその他の工場としては、東日本に2つの製造工場がありますが、津山工場は、西日本の製造拠点となります。

工場長からご説明頂いた津山工場では、原料受入→調合→殺菌→容器充填→包装→箱詰め→出荷というラインで商品の製造を行っていました。また、商品は全てシステム管理されており、お客様に安心・安全な商品を提供しているとのことでした。

その後、容器注入、包装等の製造ラインを見学させていただきました。実際に見た製造現場で一番に感じたことは、「人が少ない」でした。1日50万本という製造を69人の従業員で行っているというので、大企業の製造効率に衝撃を受けました。

その他、各種商品の歴史やマーケティング手段等、様々なお話をお聞きすることが出来ました。いつも使っている焼肉のたれも、津山市で製造されているということを考えると、より愛着を持って使えるような気がします。

見学風景



(2) 池田精工(株)

池田精工(株)は津山総合流通センターに所在しており、ステンレスの加工を得意としている企業です。

今回の企業見学では、同社の代表取締役である池田晃氏から直接説明をしていただくことが出来ました。

津山地域は、大手ステンレス加工企業が津山市に進出したことをきっかけに、ステンレス産業が盛んになりました。池田精工(株)では、ステンレス産業の中心になるという高い志を持って事業を展開されています。生活していると必ず耳にする大手メーカーからも多数の受注があり、池田精工(株)が高い技術力を持っていることを伺えました。(前半で見学したエバラ食品の充填部品もこちらで製造されているそうです。)

加工現場の見学では、NC フライス盤、NC 旋盤等、様々な加工機器を丁寧に説明していただきました。加工技術の高さというものは、社員の技術はもとより、加工機器の種類の豊富さも関係しているのだと感じました。また、見学中に社員の皆さんから気持ちよく挨拶していただいた点も印象に残りました。

経営者から直接、企業方針、事業展開、現場説明等をお聞きすることが出来、正に経営の現場を肌で感じる事が出来る企業見学となりました。

見学風景

